

2026年5月15日

各 位

会社名 株式会社京三製作所
代表者名 代表取締役 社長執行役員
國澤 良治
(コード番号 6742 東証プライム)
問合せ先 戦略企画本部 総務・法務部長
齋藤 裕一郎
(TEL. 045-503-8100)

株主還元方針の変更および剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年5月15日開催の取締役会において、株主還元方針を変更するとともに、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを下記の通り決議しましたので、お知らせいたします。

なお、剰余金の配当については、2026年6月24日開催予定の第161回定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 株主還元方針の変更

(1) 理由

当社は、これまで現行の株主還元方針に基づき、業績や財務状況等を総合的に勘案しながら、配当を実施してまいりました。今般、株主の皆様への利益還元をより一層強化し、配当を通じた株主価値の向上を図るため、DOEの目標水準を従前より引き上げることといたしました。

(2) 変更内容（下線太字部が変更箇所）

【変更前】

- ・ 当社グループは、「鉄道や道路交通の信号システム事業」をはじめとして社会性・公共性の高い事業を営んでおり、高品質製品を安定的に供給する責務があると考えていることから、堅実な経営基盤の長期的・継続的な確立と株主資本の充実に引き続き努めてまいります。
- ・ 当社グループは2025年4月を起点とする3カ年の中期経営計画“KYOSAN Next Step 2028”を策定し、その基本方針である「世界が認めるKYOSANブランドを確立」し、「新しい価値の創造」につなげるべく、4つのマテリアリティの解決に向けて課題に取り組みます。
- ・ これらに取り組むための各分野への必要な投資と中長期的な利益水準に応じた安定的な株主還元バランスよく配分することを基本とし、剰余金の配当はDOE 2%台半ばを目安として実施してまいります。

【変更後】

- ・ (変更なし)
- ・ (変更なし)
- ・ これらに取り組むための各分野への必要な投資と中長期的な利益水準に応じた安定的な株主還元バランスよく配分することを基本とし、剰余金の配当はDOE 3%台を目指して実施してまいります。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年5月14日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基 準 日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	20円00銭	18円00銭	18円00銭
配 当 金 総 額	1,234百万円	—	1,129百万円
効 力 発 生 日	2026年6月25日	—	2025年6月26日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社の株主還元方針および当期の連結業績を総合的に判断した結果、2026年3月期の期末配当金につきましては、前回予想の18円から2円増額し、1株につき20円といたします。これにより、年間配当金は中間配当金5円とあわせて1株につき25円となります。

なお、2026年3月期の当社DOE（株主資本配当率）は2.89%です。

(ご参考) 年間配当金の内訳

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績(2026年3月期)	5円00銭	20円00銭	25円00銭
前期実績(2025年3月期)	5円00銭	18円00銭	23円00銭

以 上